

・「ボランティアグループ「プしおん」による食品無料配布の実施へ寄付のお願い

次回実施日は2月4日（土）です。
配布用の食品の提供を募集しています。
1月29日まで受け付けています。
ご協力とお祈りを願います。

寒さの中で生活の不足を覚えている方に必要なものが届くようにお祈りください。

【新型コロナウイルス対応】

《礼拝出席は事前申込にご協力を》

ご出席者の日ごろのご協力を感謝します。
今後も事前の申込をお願い致します。

《礼拝堂での出席を希望される方へ》

※体調がすぐれない、倦怠感があるなどの際は出席を控えてください。

※換気を行っています。コートの着用など防寒には各自でご注意ください。
膝掛けの貸し出しもご利用ください。

・年末年始は寒さや感染症の流行で体調を崩す方が増えています。お互いの健康が支えられるように祈りましょう。

・元旦聖日礼拝 新年最初の日に兄弟姉妹と共に聖日礼拝を献げることができ感謝でした。教会に集まった兄弟姉妹と記念写真も撮りました。

主はこう言われる。「あなたの泣く声、
労苦には報いがあるからだ。」

新しい年が始まりました。年が改まると、わくわくした気分になるものです。今年が良いことが起こるのではないかと期待したり、充実した一年になるように志を新たにすることもあればでしょう。

けれども、私たちの実際の生活はそんな単純に区切られるものではありません。

昨年から抱えていた課題が現在進行形で心に重くのしかかっていたり、悲しい出来事を経験して寂しさが拭いきれなかったり、健康を損ねて痛みと共に過ごしていたり、正月といえど心が晴れず、この先の生活に不安を抱える方は少なくないでしょう。

思い通りにいかない現実があると私たち

あなたの目の涙を止めよ。あなたの

エレミヤ書 31章 16節

は「なぜ?」「どうして?」と神に嘆きます。

イエス様が生まれた時、そこには喜びだけではなく、とても悲しい出来事も起こりました。ヘロデ大王が保身のためにイエス様を殺害しようとして、多くの幼児を巻き添えにしたのです（マタイ2章）。幸い、イエス様は難を逃れましたが、多くの尊い命が奪われ、大きな悲しみがその地に広がりました。

その出来事を見ると、「なぜ?」「どうして?」との疑問が湧きます。どうしてこの世界には悲しい出来事が絶えないのかと心が苦しくなります。しかし、これが私たちの生きる世界の現実です。

この出来事はイエス様のご生涯の一面を象徴しているとも言えます。人々の悲しみと痛みをイエス様がそのご生涯で背負われたということ。人々の嘆く声に主はどれほど心を痛めたでしょう。イエス様は苦しみの渦中を進む私たちと共に行かれるのです。この世界の痛みを負いながら、イエス様は救い主としての生涯の歩みを止めることなく、罪の世界を進み、そしてイエス様ご自身が罪人の身代わりとして十字架にその身を献げました。

その主が語りかけます。「あなたの泣く声、あなたの目の涙を止めよ。あなたの労苦には報いがあるからだ」（エレミヤ三二・16）。「将来の望み」「帰って来る」（17）と告げる主は、信頼する者に回復を授けます。この主の約束を握るとき、不安に満ちた先行きに希望の道が開かれるのです。（泰）

1月8日 聖日礼拝	第1礼拝 9時 穂谷牧師 荻野し兄 第2礼拝 11時 荻野牧師 榊原姉
招 詞	イザヤ書60章2節
会衆賛美	聖歌36
会衆賛美	大いなる方に(2回)
主の祈り	
交 読	詩篇84篇5〜12節
礼拝祈禱	
使徒信条	
聖書朗読	マタイの福音書 2章16〜18節 エレミヤ書 31章15〜22節
説 教	主の慰めと回復 荻野泰弘牧師
会衆賛美	聖歌211
献 金	
頌 栄	聖歌376
祝 禱	
報告	
二十歳の祝福	
後奏 感謝祈禱	

【招 詞(主の招きのことば)】
イザヤ書60章2節
「見よ、闇が地をおおっている。暗黒が諸国の民を。しかし、あなたの上には主が輝き、主の栄光があなたの上に現れる。」アーメン

- 【本日の予定】**
■礼拝映像ネット配信 9時から
 会堂清掃
■第1礼拝後、第2礼拝後
■小学科礼拝 3階 10時半
 お話し 穂谷牧師
■ホザナ礼拝 6階 10時半
 お話し 林修養生
■バイブルカフェ 12時15分〜

【本日の礼拝奉仕者】
■第1礼拝
 礼拝祈禱 林修養生
 聖書朗読 司会者
 献金1階 司会者
 献金祈禱 司会者
 報告 林修養生
 配信 荻野恵行

■第2礼拝
 礼拝祈禱 司会者
 聖書朗読 司会者
 献金1階 司会者
 献金祈禱 司会者
 報告 司会者
 会場 司会者
 受付 司会者

【次週礼拝説教】 荻野牧師
 出エジプト記
 32章30節〜35節
 33章12節〜17節
 「モーセの執り成しと回復」

【二十歳の祝福】

※教会からプレゼント
があります。



2022年から、日本では18歳が成人となりました。そういう意味では、18歳が成人式となるので、大田区をはじめ自治体では20歳の方々を対象に「二十歳の集い」などの名称でお祝いの式が行われます。教会でもこれに合わせて20歳の兄弟姉妹を対象に祝福の時を持ちます。日本では「成人」とは、民法に規定されている成年年齢に達することで、「一人で契約することが出来る年齢」と「父母の親権に服さなくなる年齢」という二つの意味があります。大きな責任を背負う大切な節目を越えた若者たちのために、教会の大人たちが祈りをもって支えることを大事にしたいものです。

【新年聖会】(教団主催)

1月9日(月・祝)
 講師 山崎忍師
 ウェスレアン・ホーリネス教団
 浅草橋教会 主任牧師

【講師紹介】1965年、宮崎県生まれ。19歳で入信。早稲田大学理工学部卒、カリフォルニア州立大学大学院修了後、ワールド・ビジョン・ジャパンのスタッフとして勤務。ウェスレアン・ホーリネス神学院卒業、米国アズベリー神学校修了(牧会学博士)。米国レキシントン日本語教会、ウェスレアン・ホーリネス教団福岡エルシオン教会で10年間奉仕。2012年4月から浅草橋教会副牧師。2015年4月、浅草橋教会主任牧師に就任。ウェスレアン・ホーリネス神学院院長、JEA(日本福音同盟)理事、東京拘置所教誨師。

- 聖会I 10時半**
 マタイの福音書 6章9〜10節
 「御国が来ますように」
- 聖会II 13時半**
 コリント人への手紙第二 12章1〜10節
 「弱さの中でこそ完全に現れる神の力」

【今週の予定】

9日(月) 新年聖会
 聖会I 10時半
 聖会II 13時半
 霊修会実行委員会
 (オンライン会議)

10日(火) 宣教部打ち合わせ
 10時〜 談話室

12日(木) 祈禱会 10時半

*岸田初子師召天(創立者夫人)
 1989年1月12日

*岸田馨 師召天(2代目牧師)
 2010年1月13日

今週は、シオン教会の礎を築いた先生方の召天を記念する週です。先生方をはじめ、先に天に帰られた諸先輩方の労によって今の教会があることを覚えて、感謝の気持ちを新たにしたいと思います。